

執筆要項

別紙 1

大学教育出版用要約版

項 目	「推奨」事項
① 全体的なこと	<ul style="list-style-type: none"> ・提出する際は、完成原稿（推敲が完了し、追加修正等がない状態）をお願いします。 ・「…である。」（専門書）または「…です…ます。」（一般書）で統一してください。 ・引用は原文が誤字でも修正せずそのママとします。 ・差別用語（スチュワーデス、保母、呆け、…）の使用は避けてください。 ・年号の表記は「西暦（和暦）年」を推奨します。 ・四字熟語、歴史上の人物名、史実の年号等は、念のため確認してください。 ・文中に「＝」「：」は、数式以外で使用しないことをお勧めします。 <p style="margin-left: 2em;">例) □□□：□□□→□□□は□□□である。</p>
②漢字表記	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字（2010年発表の漢字使用基準2136字）を基本とします。固有名詞（人名・地名等）は例外。専門用語等の読み難い場合は初出にルビを振ってください。 ・送りがなは、原則としてその活用部分から送ります。 <p style="margin-left: 2em;">例) 行う、表す、現す…</p> <p style="margin-left: 2em;">注) 届け出る（名詞は「届出」も可）…</p>
③ ひらがな表記	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞、連体詞、感動詞、副詞、助詞、助動詞（「…の<u>ように</u>」等）、接頭（尾）語。 ・誤読の恐れがあるもの。 ・□ヶ所→□カ（か）所 ・「々」の使用は、できるだけ避けてください。例) 人びと、さまざま ・その他（できる、見いだす、まったく…）
④ カタカナ表記	<ul style="list-style-type: none"> ・中国を除く外国の地名、中国を除く外国人名。 ・外来語、擬音語、擬声語、擬態語。
⑤ 約物（記号） 表記	<ul style="list-style-type: none"> ・句点の次に「）」をつける場合は、「）」としてください。 ・「」の中でさらに「」を使用する場合は、「『』」としてください。 ・単位表記は、横組では単位記号で、縦組みではカタカナ表記も使用できます。
⑥ 数字表記	<ul style="list-style-type: none"> ・横組みではアラビア数字ですが、熟語や漠然とした数を表す場合は漢数字を使用します。また、本文中の数値には、…兆、億、万を入れ、位取りのカンマも必要です。 <p style="margin-left: 2em;">例) 数千人、5万2,340人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦組みでは漢数字を基本とし、…兆、億、万を入れます。ただし、文献表記においては、出版年、参考・引用頁等はアラビア数字を使用することもできます。
⑦ 文献表記	<ul style="list-style-type: none"> ・章末、巻末一括を標準とします。 ・著者名『書名』発行所名、発行年（西暦）、引用頁（p.00. pp.00-00.）の順に示してください。 ・論文等雑誌の場合は、著者名「タイトル」『雑誌名』発行所名、号（年）、引用頁（文献表記は、学会により異なる場合があります。）
⑧ 句 読 点	<ul style="list-style-type: none"> ・一文は、3行前後が目安です。 ・読点は、少なすぎず、多すぎず、また長い主語には入れてください。
⑨ 段 落	<ul style="list-style-type: none"> ・5～6行くらいを目安とし、10行以上はできるだけ避けてください。例えば、A5判の横組み（35字×29行）では、1ページに2つ以上あることが目安です。
⑩見出しの分類	<ul style="list-style-type: none"> ・見出しの項目は、必要な範囲で次のように整理されることをお勧めします。 <p style="margin-left: 2em;">第〇部（扉として扱います）</p> <p style="margin-left: 2em;">第〇章</p> <p style="margin-left: 4em;">1.</p> <p style="margin-left: 4em;">(1)</p> <p style="margin-left: 6em;">1) ①②は、上記の分類以下の見出しと文中の列挙表記に使用してください。</p>

	<p>① 「①②…」は、上記の分類以下の見出しと文中の列挙表記に使用してください。</p>
--	---